

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

令和元年度 柳津町立会津柳津学園中学校

学校だより

令和元年11月15日(金)発行 第 28 号 発行責任者:高橋 弘悦

東北大会出場！

バドミントン男子シングルス

10日に行われた福島県新人バドミントン大会で、本校から出場した金子 玄くんが見事ベスト8まで勝ち進み、12月23日から青森県で行われる東北大会への出場権を獲得しました！

ご存じのように、福島県にはふたば未来学園中学校という全国にも名をとどろかせるバドミントンの名門校があります。大会は、このふたば未来学園勢に他校がどう食い込んでいくかの戦いになりますが、玄くん

は粘り強い戦いで見事福島県代表としての権利を勝ち取りました。

柳津町からの久しぶりの東北大会出場選手の登場です。東北に、会津柳津学園の名前をとどろかせてきて欲しいと思います。

ふくしま駅伝がんばります！

豪雨被害で開催が危ぶまれた第31回ふくしま駅伝ですが、逆に「開催で被災地を元気づけよう！」と、一転盛大に開催されることになりました。柳津町チームは、例年通り中学生主体のチームとなり、本校から10名の選手が参加します。応援よろしくお祈りします！

【1年生】岩佐陽生、鈴木虹衣南、長谷川和葉

目黒 楓、渡部広平

【2年生】金子 玄、長谷川寧音

【3年生】猪俣夏凜、金子 紬、渡部恵人



ふくしま駅伝 気合十分

柳津町チーム結団式



昨年以上の好走を誓った柳津町チームの選手

第三十一回市町村対抗県縦断駅伝競走大会出場する柳津町チームの出場選手は、柳津町チームは昨年、順位を六つ上げて

結団式は十月三十一日、町内のB&G海洋センターで行われた。二瓶伸博実行委員長があいさつし小林功町長が激励した。伊藤昭一町議会議員が祝辞を述べた。鈴木金壽監督が選手やスタッフを紹介し、ヘッドコーチでキャプテンの箕田誠也さんがチームを代表して謝辞を述べた。

四十三位となり、敢闘賞を受けた。

入試制度が変わります

令和2年度 福島県立高等学校 入学者選抜

大きな行事が終わって、いよいよ3年生は受験に向けて本格的に準備を進めなければならない時期となりました。特に今年注意しなければならないことは、福島県立高校の入試制度が大きく変わることです。3年生に限らず、1，2年生もぜひこの変更については熟知しておく必要があります。変更の概略をお知らせします。

大きな変更点は、これまでⅠ期、Ⅱ期、Ⅲ期と受検機会が3度あったものが、Ⅰ期、Ⅱ期が統合され前期試験に、Ⅲ期選抜は後期選抜になることです。

また、昨年までですと、Ⅰ期試験受検者には学力試験が課されませんでしたでしたが、今年から前期試験志願者全員に学力検査が課されるようになります。

前期試験は、特色選抜と一般選抜に別れ、特色選抜では、特に調査書、志願理由書、面接、小論文等が重視されます。

《前期選抜》

1 特色選抜

受験生の個性や学ぶ意欲を重視し、特色に応じた選抜となるように選抜資料を活用し、能力と適性を総合的に判断します。1つの高校の1学科に出願可能です。

○ 選抜方法・資料

- ・学力検査 ・調査書 ・志願理由書 ・面接（含：学習活動の成果を問う問題）
- ・学校、学科により小論文（作文）、実技等も実施。

○ 定員枠

- ・募集定員の5%～50%の範囲で高校が設定。

2 一般選抜

学力検査の成績、調査書等を選抜資料とし、能力と適性を総合的に判断します。

○ 選抜方法・資料

- ・学力検査 ・調査書 ・面接（各高校の校長の判断で実施※各校要項を確認）

○ 定員枠

- ・募集定員から特色選抜、連携型選抜の合格者をのぞいた人数。

☆特色選抜と一般選抜の両方に出願する場合、同一校の異なる学科に出願できます。

3 学力検査：2020年3月4日（水）午前9時から～午後3時10分まで

志願者全員に学力試験が課されます。県下一斉に、同一の問題により実施されます。

《後期選抜》

前期選抜及び連携型選抜により定員を充足しない高等学校・学科において実施する。

○ 選抜方法・資料

- ・調査書 ・面接及び小論文